「参加しやす

6

6

1つ目が

日に開催する予定です。 た代表的な今後の課題と 生との意見交換会」を8月9 特別企画として「中学・高校 今回の検証によって示され 今年度は市制施行70周年

準の必要性や多様な市民意見 容について33項目に分け、 の把握方法の検討、 原則公開の会議の運営判断基 年行っており、 基本条例の検証は全25条の内 員会の役割の一つです。 会基本条例を検証する事も委 めに設置される委員会で、 議会運営委員会は議会の運営 成26年6月に制定しました。 指すために議会基本条例を平 3回目となります を円滑かつ効率的に進めるた 主な具体的な検証とし 議会の活動原則として、 今回の検証で 市民参加 議会

の機会の提供においては毎 意見交換会を開催してお

りやすく・開かれた議会を目 留萌市議会は、 議 会 基 市民にわ 本 条 例 0) 議会」 ニター

です。

議会モ

化」です。 議や予算・決算審査特別委員 会の議事録の公開など行って いますが、今後においては各 2つ目が「議会運営の透明 これまでも、 本会

委員会の公開や議事録公開に 3つ目が「議会の 検討します。 化の

6

6

6

6

-

6

-

6

21世紀の桜の丘、苗木10

年ぶり

に植樹

ており、 検討」です。 う存在に留萌市議会がなるべ を地域行政の発展の一躍を担 政と議会からなる二元代表制 地視察を実施することで、 のとして注目されています。 議会においても検討されてき るペーパーレス化は、全国の レットを活用した議場におけ これらの課題を念頭に先進 経費削減に繋がるも パソコンやタブ

5月14日、神居岩総合公園内の

21世紀の桜の丘」で開催された市

民育樹祭に参加しました。留萌市森

盟の事業の一環で、8人の議員が心

地良い汗を流しました。

とを願いました。

と思いました。

·林業 · 林産業活性化推進議員連

今年は、日本さくらの会からエゾ

ヤマザクラの若木の寄贈を受け、54本の苗

木を参加した市民と共に植えました。若木を

支える人、土を掛ける人と息を合わせての作

業。また、これまでに植樹された桜の木に肥

料を播き、来年も爛漫と咲き香ってくれるこ

「21世紀の桜の丘」には、1,414本の桜が

植樹されています。留萌の桜の名所として、

多くの市民の方に観て、楽しんでもらいたい

検 証 に つ

7

かずの子フェスタで 来場者に「うちわ」などを配布

参加しやすい環境の整備で

参加システムや夜間・休日議

制度などの新たな市

会主催の「かずの子のマチ留萌フェスタ」が 船場公園管理棟で開催されました。

留萌市議会は、留萌市の地場産業の振興と 地域内の経済循環への波及効果が生まれるこ とを期待し、議員提案による「留萌市かずの 子条例 | を平成28年9月第3回定例会で全 会一致により可決し制定しました。

イベント当日は、議員10人が管理棟前で 来場者に、市公認かずの子応援マスコット

キャラクター「K AZUMOちゃ ん」のイラスト入 り"うちわ"やかず の子条例の内容を 紹介したチラシを 配布しました。



市民の皆さんが

5月5日(こどもの日)、市と市教育委員

このイベントは、市が推進する水産加工品 の消費拡大推進事業の一環として開催され、 5月5日が「かずの子の日」に制定されたこ とにちなんで実施し、今年で2回目です。



留萌市議会だより

こんにちま

●留萌市議会事務局

TEL42-1907 FAX43-6700 URL: http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html E-mail: rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

留萌市議会



※左記の QR コードからも 留萌市議会のホームペー ジにアクセスできます。

再建及び、

内

容

P14 ・全国市議会議長会が開催 鉄路の維持を求める議案を決議…… ほか P15 • 議会運営委員会からの報告 ほか 各常任委員会からの報告

P17~**P**19 • 第2回定例会一般質問項目

市議会議長)

開会式では、

P 20 • 平成 28 年度 留萌市議会議員出席状況 P21 • こんなことがきまりました

> 市議会から野崎議長が出席 第93回定期総会を開催し、

各組合議会からの報告……ほか

全国市議会議長会は、

確認した後、北海道議長会にお

ジオ」での放送をスタ

しました。

Mもえる「サイマルラ

例会一般質問から、

「東京国際フォ

-ラム_



▲北海道部会を代表して提案理由を

明を行い決議されました。 見書を基に道北議長会で協議 この議案は、 留萌市議会の意

検索

生が図られるまでの間、 老朽化した鉄道施設の保全・ 資金面での支援を行うこと 更新や耐震化の維持費用につ ながる対策に対しては、 リー化の推進など増収策につ に対する鉄道施設のバリアフ 早急な対応が迫られている、 輸送力強化、 JR北海道の経営再 観光客の増加

表して野崎議長が提案理由の説 援について」を北海道部会を代 議案第23号「JR北海道の経営 て安倍晋三内閣総理大臣他4人 路線維持に向けた支 の挨拶。来賓とし 岡下会長(高松 部会提出 留萌 この度の議案となりました。 の共同提案(若干修正)となり いて、 めの改善に向けた対策を早急 を早急に講じること 軽減について、 あり方について抜本的な見直 その内容は、次の5項目です に講じること しを行うこと 北海道固有のコストの負担 JR北海道の経営安定のた JR北海道への国の支援の 道北支部および道東支部 新たな仕組み

放送エリアに関わらず

サイマルラジオは、

くことができます。 フォンやパソコンで聴 どこにいてもスマ みの一つです。

した広報活動の取り組

開かれた議会を目指

の大臣が祝辞が述べました。

議案審議において、

※FMもえるホ たいと思います。 様子を知っていただき ができます。 環境があれば聴くこと 消することとなり、 の市民に留萌市議会の こでもインター イマルラジオのバナ 地域の情報格差を解 特に電波が届きづら ジにアクセスし、 より多く ネット

鉄路の維持を求める議案 放サ 6月開催の第2回定

全国市議会議長会が開催

送スタ マ ・ルラジオ

15

通環境など調査研究したい

質問。墓地のあり方と合祀墓について

少子高齢時代を考えるとき、

継承者不

施しているさまざまな助成制度、

公共交

図ることが重要である。他都市などで実

必要であり、

高齢者の外出機会の増大を

の安心安全な移動手段を確保することが

免許証の自主返納にかかわらず、

高齢者

につ ■平成29年度避難行動要支援者対策

作成を進めています。 避難行動要支援者の 「留萌市災害時要援護者避難支援プ 市では平成25年5月に決定した 災害対策基本法に基づき、 「個別計画」の

対象者の同意が必要となります。 については個人情報を掲載するため 「避難行動要支援者名簿」の作成

現状です。 なかなか名簿の作成が進まないのが する人の数が約1500人であり、 4200人に対し、名簿提供に同意 調査の結果、 要支援対象者数が約

な どの意見があることから、 するように何か工夫はできないかな ね、今後、名簿作成が進められます 委員会では、 い人たちの理由はなにか、 名簿提供に同意を 検討を重 同意を



第1常任委員会からの報告

▲防災訓練の様子

関わる費用も前年度比20%減となり ■平成29年度除排雪対策について 昨年 度は少雪傾向により、 除雪に

受けました。アンケートは、

16 歳 以

いることを教育委員会から報告を

対象としたアンケー

ト実施を検討し

上の留萌市民の中から、

無作為に

人を選び、

郵送。質問項目など

した。 問い合わせ件数も183件と過去10 年と比べて最も少ない件数となりま それに伴い除排雪に関する苦情・

ものは、 ジやエフエムもえるによる周知徹底 傾向にあることから、 日程を教えてほしい」といった運搬 を要望しま 排雪作業に関する問い合わせが増加 ほしい」「市民雪捨て場のオー でした。「排雪に入る日程を教えて Ų 苦情・問い合わせの中で多かった 滑り止め材や融雪剤の散布要請 凍結したツルツル路面に対 ペ プン



▲昨年度より少なかった除排雪作業

を検討するため、

9るため、留萌市民1千人を30年度以降の施設のあり方

プロ

チを決定して

めの流れを確認し、

計画策定へのア

書を提出しています。

けた検討を行うこと」について要望

員会議論の時期と議会意見反映のた

対する意識向上も考慮し、

再開に向

を説明したいと報告をうけ、

常任委

トの結果を反映させて11月には素案

校授業だけでなく市民の健康増進に

学

祉計画・介護保険事業計画(平成30

32年度)策定予定。市民アンケー

いました。 年間1回の学校プ 業期間中は、 専用として一 では、深川市温水プト から休止、 費が見直し対象となり、平成20年度 計画の中で年間約5千万円の維持経 した。 ル授業を中止。 ■温水プ-平成13年にオー。 「ぷるも」 26年度から小学校の授業 23年度までは学校のプ ルぷるもの開設 は、 部開設を行い、 般開放を行ってきま 24年度から25年度ま 留萌市財政健全化 プンした温水プ ル授業を行って ルを利用し、 夏季休

> 教育委員会を経て決定されます。 内容について、議会意見を考慮し、



▲温水プール「ぷるも」の施設内

示されました。

第4期留萌市障がい者保健福祉

(平成30~35年度)、

第5期留

の各種計画の策定スケジュー

ルが提

や社会生活を総合的に支援するため

障がい者や高齢者などの日常生活

■各種計画策定スケジュー

が告示されました。

20日间の期間を一般に開放すること

なお今年は、7月23日间から8月

(平成30~32年度) 策定予定。 及び第1期留萌市障がい児福祉計 市障がい福祉計画(平成30~32年度)

画

また、

第7期留萌市高齢者保健福

集とともに市民、 いきたい。定住促進策は他地域の情報収 ながら調査研究して

関係団体からの意見を

質問人口減対策と成果について

は、2040年度の目標人口を、

国の推

市が策定した留萌市人口ビジョ

ンで

減らし、 内会長会議など幅広い市民とも協議しな (答弁) 効率的かつ機能性の高いコンパ 長い人口対策になると思うがどうか。 がある。仕事が雇用と消費を生み、 共事業の民間資力活用により財政負担を のようにしていくのが理想かを伺いた コスト増に耐えるマチの形・大きさをど として掲げた。人口密度の低下と、行政 クトなマチづくりについて経済団体や町 して「コンパクトなまち」をキーワー 質問 20年後の留萌の形について 第6次総合計画ではマチの目指す姿と マチ機能の再編は、PF 将来の仕事を創出できる可能性 などで公 息の

雪 子



萌政会

なものが多いか。また、それらの苦情に 寄せられている。 とになったため、 平成25年にごみが23種類に分別するこ どのような対策を講じているの 苦情の内容はどのよう 市民から多くの苦情が

に知らせ、次に保健師が判断してごみの高齢者や障がい者、認知症の方などを町 小平町では、町内会長が独り暮らしの

平成20年第2回定例会

般質問 と答弁

うなったのか。また、 の設置の考えと時期はいつか 合祀墓 (合同墓)

毎年50人の人口引き上げに相当する。 標に掲げた。これは社会減対策としては 計より約1千人多い1万4678人を目

策



の設置が検討される

数值評価、

新たな政策案について伺いた

標の実現に向けて取り組んできた政策と 定から1年半が経過したが、この数値目

地無償化の検討の進捗を伺う。

ゲットとした定住促進制度や期限付き土

過去に提案した生産年齢人口をター

納者数および返納率は、どれぐらいか。

公共交通機関が十分でない地域に

質問 免許証の自主返納制度について

野呂

照幸

民進党

自主返納制度利用による、留萌市の返

▲合祀墓(合同墓)

市営墓地

留萌市人口ビジョン

▲留萌市が目標とする2040年度の人口

がら進めていく

べきと考えて

る。

2040年 14,678人

談があり、 件や料金などの規約の整理と条例改正等 合同墓の適地の一定の絞り込みを行って 討を始めており、 まざまな理由により合同墓についての相 化してきている。合同墓につ (答弁) 子供や親族が先祖の墓を守る、 の準備を行い、 たり前のことがさまざまな要因の中で変 して進めていきたい いる。今後は施設規模の決定と、利用条 いては、 当

おり、

年代別に見ると70代、

80代の方が

転免許証の自主返納状況は、

平成26年度

留萌市の過去3年間における運

27年度32件、

28年度33件となって

た施策が必要ではないか。 などを毎年交付するといった、 クーポンや公共交通の無料乗車券や助成 住む返納者に対しては、タクシーの利用

思い切っ

高齢者社会を迎えている現状を踏まえ、 多く返納されている傾向である。また、

市においても設置を前提に検 平成30年度の設置を目指 現在は市営墓地内で、 さ (答弁) 社会減抑制策として、

司 萌政会 実感できるよう、 降にならないと困難。人口減少の抑制を

使用しており、

数値評価は2020年以

いる。達成度評価人口は国勢調査人口を

クの育成支援事業等を戦略の柱として

した産業創出、

住宅改修助成、

医療クラ

農業を核と

ビジョン

質問 ごみ問題について

澤井

従来の施策をベースに取り組

情勢変化にも対応しな

在の墓の多様化について、どう考えるか。

17

16

せる施策を講じる考えはないか、

れている。 分別をしなくても良いシステムが確立さ

留萌市でも高齢者などが安心

して暮ら 伺う



る、ごみの種類が分からないなどが多 (答弁) 市民の苦情は、 いて説明をしている。 苦情に対しては、職員が現場に出 ごみ袋を残

理解と協力をお願いする。 宅や町内会を訪問し、 め細かに対応するほか、 排出について理解してもらえるようにき 今後も高齢化が予想されるため、 分別方法について 状況に応じて自 分別

質問 入浴困難問題について

なってきたか。 廃業した。その後1年が経つが、市内唯 一の温泉施設の利用啓発はどのように行 昨年5月に市内から最後の公衆浴場が

衆浴場がなくなっているが、 深川市では留萌市よりも先に公 無料のバ ス

を作成し、

支援が必要な方々を支える仕

組みづくりに取り組む考えはない

か

市は毎週水曜日を「ノ

残業デー」

ع

を設けたほか、内容を印刷したファイル市のホームページに「くらしの便利帳」

翌年度から発行を見合わせた。

を市内公共施設に配置して

た取り組みについて

作成するようになった時には、

周知啓発も必要となると思うが、どうか

(表面:上部は都内統一デザイン

あなたの支援が必要です。 ヘルプカード

各職場の業務状況により、

水曜日以外で

残業デー」と指定した。

25年度からは、

実効性を高めるため、

職員採用

② 近日開催のイベント

Park Town

○ 広報るもい

(回) 留萌市のご紹介

市の概要

詳しくはこちら 過去の広報誌はこちら

市でも5年度から、毎週水曜日を

「 ノ し

府省一斉定時退庁日」と定めたことから、 減に向け、全府省を通じ毎週水曜日を「全

るもい 健康の駅

▲東京都が作成したヘルプマークとカ·

を進めたい

より実効性の高い労務管理について研究

も指定できることとしているが、今後は

する考えはないか

市民に対して、

ヘルプマ

-クの意味

(答弁) 国が平成4年度に、

超過勤務の縮

討したい

いる他の市町村などを参考にしながら検

冊子の発行については同様に発行

しているか伺いたい

子どもにも親しみやすいデザインを検討 ご当地キャラのイラストなども配置.

た職員に対して振替や代休の取得を推奨

れているか。また、時間外勤務が発生し

定めているが、その理由と実施は徹底さ

が運行されている。

ついて、 がされてきたか。家庭で入浴できない方 る必要があると考えるが、 に、行政としてできるだけの対策を講じ 富良野市や根室市など他都市の対策に 留萌市はどのような調査・研究 見解をお聞き

せて、 (答弁) 市内の温泉施設の利用をお願い 相談を受けていく。 していく。 していくとともに、 、市として風呂の設置を進めていく。 市営住宅の大規模改修に合わ 他市の状況も調査を 風呂の設置における



質問 高橋市 政の展望について

掲げ、 す8月末までの譲渡判断を伺いたい が進んでいるが、北海道教育委員会が示 光小学校の改築など重点的な施設整備を 身の感想を伺いたい。新たな高校づくり 3期目の高橋市政は、 着実に執行してきたが、評価と自 5つの政策と東

の展望を伺いたい 来年2月の留萌市長選挙、 4期目出馬

にし、 会における行政課題を整理し、 (答弁)市民が主人公という姿勢を大切 を進めてきた。 にしっかりと留萌を残していく形づくり 積極的な対話を重ね、 人口減少社 次の世代

校校舎として活用する方向性で確認し 新たな高校は、 検討の結果、 留萌 中学

者の意見を聴き、

で今後、 市民からの厳しい目や懸念要素もあるの 4期目出馬については、

について 質問 北光中学校の廃校と校舎利活用

域の未来像について伺いたい。 人口や公共施設が減少している港北地

いたい 来年3月末で閉校となる北光中学校校舎 ることを総会で報告している。 の移転先の候補地として 課題を伺

仺 ルを確認したい



核となる施設に一元化を誘導するなど地老朽化が予想される住民センターなど、 クの 見

最終的な判断までには、 議論した 市民や保護

関係者と協議し慎重に判断した 多選に対する

を同センター 留萌地域人材開発センター運営協会が

北光中学校校舎に移転すると想定の スケジュー



公共交通ネットワ

域コミュニティー の強化に取り組み

改修をして移転になると考えられる。 産に所管替えをして契約締結後に必要な 与などの条件を協議し、 用を検討しなければならない。 中校舎は築15 閉校後に普通財 しては利活 譲渡や貸



(答弁) 市においても墓地の継承者 弁されているが、 質問をした。 地の中に合同墓を設置できないかという 1回定例会では今年度検討していくと答 質問合同墓の検討状況について んでいるのか く」という答弁をいただいた。 昨年の第3回定例会において、 市長からは「検討をしてい その検討はどこまで進 さらに第 市営墓 O問

を設置する。 方法の一つとして、 題などが増えてきて 質問ヘルプマ クを活用し 平成30年度に合同墓 いることから、 た \wedge ル 納骨 プ

要な方のために、東京都が作成したへ 分からないが、周囲から援助や配慮が必 カードの作成について 内部障がいや難病の方など外見からは ル

ても、 される見込みとなっているが、市にお プマークが全国的に広がっている。 本年7月にはJISマー このマー クを使ったヘルプカー クとして認定

14日 参数 平成29年第2回交例会 一般質問錄音音声 19日 平成29年度6月市営住宅臨時要集は終了し 坂本 茂 から探す 無会派 ▲暮らしに役立つ情報が掲載されている市

質問 不納欠損を発生源で抑えること

きたい

的に展開 答弁

していくため、

道と市

北海道において全道的

かつ効果 町村が

につ

いて周知を図っている。

健康に配慮し、

所属長に対して勤務時間

振替や代休については、

職員の

15日 <u>市道の通行制限(PDFファイル:554KB)</u>

○ 暮らしの役立ち情報

◎

2**33** 331=74

■30 ごみ収集カレンダー

★道

の臨時変更や代休の取得など適切な取り

必要があるとの考えに立ち、

現在

ヘル

の発行について

いて(案)」が作成されている。

ク等の普及に関する取り組みに

5

市は過去に市民の暮らしに必要な情報

現在

その後の経過を把握しながら研究

• 検

分に連携を図りながら取り組みを進める

が掲載された「暮らしの便利帳

(仮称)」

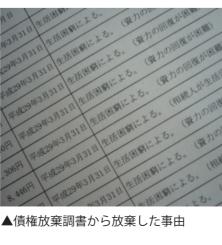
について

質問市民の暮らしに必要な行政情報

民はいない 5 総額3775万1 とのことだが、 の原因は一部を除き「生活困窮」 02人 市は平成28年度、 を不納欠損として処理。不納 未納に責任を感じない市 各種税や使用料など 842円(該当者 にある

いときのために減免制度がある訳で、 それだけに、 所得が低くて納められな

> 税者の心境に配慮したさらなる取り組み について伺う。



いる。 構築していかなければならないと思っ という思い 答弁団田って 市民から相談しやす をもって接することによっ いる市民に対して気遣う 体制づく を

ホームページ

だけるよう体制、 市民の皆さんにも早 気付きの点でも強めて 一めに相談 談してい

返納について 質問高齢者の自動車運転免許証自主

援策について検討していきたい。

泥も広く調査しながら市としてできる支 増加することが想定される。 (答弁) 高齢者の交通事故は間違いなく づくりを急ぐべきと考えるがい に優しく安心して免許返納ができるマチ 高齢者の移動を支援することで、高齢者 高齢者の公共交通機関割引券発行など 他都市の状 かがか。

✓▶ 留萌市議会だより







市職員の時間外勤務の縮減に 向 更などへの対応ができず、

を発行し、

全世帯に配布したが、制度変

伺いたい

そのような冊子を発行する考えがあるか は発行されていない。その経緯と今後、 をまとめた冊子を発行していたが、

答弁 平成7

年度に「暮らしのしおり」

た

THATE WESUES LIE

平成29年 第2回定例会 6月6日~14日

平成29年第2回定例会が9日間の会期で開催され、諮問1件、報告8件、議案14件、意見書案 5件などを審議しました。

【諮問】

・ 人権擁護委員の推薦について

- ・留萌市土地開発公社の平成28年度決算に関する書類及び平成29年度事業計画に関する書類の提出について
- ・ 専決処分の報告について (損害賠償について)

【議 案】

- 平成29年度留萌市一般会計補正予算(第1号)
- ・留萌市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・留萌市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について
- ・留萌市過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- ・留萌市農業委員会委員の任命について

ほか9件 …………… 原案可決

【意見書案】

- ・地方財政の充実・強化を求める意見書
- ・義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤解消と「30人以下学級」の実現、「子 どもの貧困 | 解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書
- ・平成29年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- ・ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書
- ・雪崩漕難者救助対策の推准を求める意見書

編集後記



第2回定例会では、7人 が一般質問に登壇し、市営 墓地の合同墓設置や高齢者 の自動車運転免許自主返 納、JR留萌本線の存続問題 に関することなど、市民の 皆さんの暮らしに関する質 問をし、市長の考えを確認 しました。

市議会では、皆さんの暮 らしに関係するさまざまな ことを、活発に議論してお り、市議会だよりや市議会 ホームページでも内容を紹 介しています。

市議会を身近に感じてい ただき、開かれた議会を構 築するためにも、これから も広報・広聴活動の充実を 目指し、市民の皆さんとの 架け橋となるべく取り組ん でいきます。(笠)

各組合議会からの報告

留萌南部衛生組合議会

■一般廃棄物最終処分施設(不燃系)にお ける火災についての経過報告

3月10日午後、不燃系埋立区画から火災が発生。火災発生箇 所では火炎が5mくらい。施設内の消火器による初期消火で火炎 は弱まったが、消防署による消火活動により鎮火しました。

この火災により、遮水シート、保護シートおよびガス抜き管の 焼損がありました。12日に再度、火災警報が鳴り確認。発煙を 確認し初期消火を行いました。その後、火炎は確認していません が、消防署による消火活動を行ったことの報告を受けました。

組合議会議員協議会は、火災原因 と火災現場の状況と対応策について 協議。火災原因は、不燃ごみが化学 変化などにより発熱、発火した可能 性はあるが原因不明と判断。消火体 制の確認、警備体制の強化、安全性 ▲火災発生箇所の焼損状況 など再発防止を指摘しました。

5月31日の臨時議会で、ガス抜 き管復旧工事と遮水シート補修工事 など復旧工事設計費(見込額)342 万4千円を追加補正しました。





▲火災が発生した不燃系最終処分施設

平成28年度 留萌市議会議員出席状況 平成28年4月1日~29年3月31日

※(公)は公務による欠席		톎	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
※(病)は入院などによる欠※(監)は監査による欠席	席		土	澤	笠	米	燕	鵜	Ш	小	野	戸	珍	野	坂	村	坂	村
※(一)は出席対象外の会議		議	⊞	井	原	倉		城		野	呂	水	⊞	崎	本	山	本	上
※委員会は開催状況により	出席回数が	議員名										美			4	ゅ		_
異なります	'		悦	篤	昌	靖	昌	雪	宏	敏	照	保	亮	良		か	守	
会議・委員	会 名 開	催数	也	司	史	夫	克	子	和	雄	幸	子	子	夫	茂	IJ	正	均
定 例 会	1	18	18	18	18	17	18	18	17	18	15	18	18	18	18	18	18	18
臨 時 会		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会	予算審査	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
村 別 女 貝 云	決算審査	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3	3	3	(-)	3
議会運営委員会	2	22	()	(-)	()	(-)	22	19	16	(-)	11	22	21	21	(-)	22	17 (監1)	21
	第1 1	12	10	9	(-)	11	(-)	11	12	12	11	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	10(公2)
常任委員会	第2 2	24	()	(-)	23	(-)	23	(-)	(-)	(-)	(-)	24	24	22 (公1)	24	24	21(監1)	(-)
	広報 1	14	13	(-)	14	11	(-)	14	11	(-)	(-)	14	(-)	(-)	(-)	14	12(監2)	(-)
	特別委員会 1	12	10	10	12	11	10	10	11	12	5	11	12	12	12	12	10 (監1)	12
地方創生及び総合計画に 関する特別委員会	第1分科会	7	6	6	(-)	5	(-)	7	7	7	7	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	6 (公1)
	第2分科会	8	(-)	(-)	8	(-)	8	(-)	(-)	(-)	(-)	8	8	5 (公2)	8	8	7	(-)
全 員 協 議 会		7	6	7	6	7	7	6	6	7	3	7	6	7	7	7	7	7

	委	員		会		名	開催数	構成委員				
Д		役		会		議	4	正副議長(野崎・村上) 議会運営委員会正副委員長(燕・川口)				
委	Ę	į	長	:	会	議	4	正副議長(野崎・村上) 各委員会委員長(燕・野呂・村山・鵜城)				
各	派	代	表	者	会	議	18	正副議長(野崎・村上) 議会運営委員会委員長(燕)				
	1/1\	1 4	11	711		四我	10	会派代表(珍田・小野・戸水・坂本守正)				
留	萌	線	対	策	会	議	10	正副議長(野崎・村上)会派代表(土田・小野・戸水・坂本守正・米倉)				
危	機	太	t	策	会	議	0	全議員				
北海道後期高齢者医療広域連合議会議員 2				合議会	議員	2	村上					
留	萌	市	監	查	委	員	41	坂本守正				
南	部衛	生 組	合氰	義 会・	協詣	義会	8	議長(村山)・笠原・鵜城・戸水				
消	防組	合	議	会•	協議	会	7	議長(野呂)・澤井・米倉・小野・坂本茂				
消	防組	合	議会	: 監	査 委	員	15	坂本茂				

◆定例会

議案など議会で審議される事項(事件)の有無に かかわらず、定期的に招集される議会の会議で、留 萌市では条例で年4回と定めています。 ◆臨時会

の

つ

定例会のほかに、臨時に会議を行う必要がある場 合、必要な特定の事件に限り、随時招集される議会 のことをいいます。

◆特別委員会

常任委員会のほかに、特定の問題を審査するため に必要に応じて設置される委員会で、基本的に全議 員で構成されます。

◆議会運営委員会

議会運営の全般について協議し、意見などの調整 を図るために設けられている委員会です。審議の期 間や順番、議案や質問の取扱いなどの議会の運営や 会議規則、委員会条例などに関する協議、調査、審 査を行います。また、議会基本条例の検証や見直し も行っており、月に2回以上開催しています。

◆常任委員会

市の事務に関する調査や議案、請願・陳情などの審 査を行うために、条例で常設する委員会です。 留萌 市では第1、第2、広報の3つの委員会が設置され ています。議員は第1、第2のいずれかの常任委員 会に所属し、所管より事前に配布される資料を読み 込み、質問事項などを整理し委員会に臨んでいます。

◆全員協議会

全議員が、将来審議される問題どの事案について、報告・協 などの事案について、報告・協 議するための会議です。



21 20